

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20RH
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: ICT・電子デバイス、ものづくり分野
研究開発課題名	: 新たな指導原理に基づく窒化アルミニウム単結晶の液相成長法の技術展開
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 福山 博之(東北大学)

評価結果の総合所見

本課題は、深紫外光源基板として有望な AlN 単結晶を現行の昇華法に比べて低温かつ高速に液相成長させる結晶成長技術の開発を目指すものである。

目標の一部が達成できなかったものの、具体的な企業との連携を進めており、今後の取り組み次第では次の研究開発フェーズに進める可能性がある。

低温かつ高速での結晶成長ができなかったことは残念だが、チャレンジングな目標を目指して、その基礎となる考え方、方針が得られたことは評価できる。今回取り組んだ方法の限界を明確にした上で、産業化に向けた適切な目標設定を行って研究を進めてほしい。

以上